とちぎ女性活躍推進プロジェクト2017【栃木県】

地域の実情と課題

○　女性の就業率は、20代後半の女性は76.8%であるのに対し、30代の女性は69.4%、
○　男性雇用者の非正規割合27.3%に対し、女性雇用者は58.0%
○　管理的職業従事者に占める女性の割合が13.3%で全国平均13.5%を下回っている。
○　社会全体で男性が優遇されていると感じる割合70.0%
○　育児休業制度整備率79.8%に対し、男性育児休業取得率4.3%

目的・目標

オール栃木体制で、活躍する（したい）女性を支援する。
・とちぎ女性活躍応援団登録企業等数　651（目標400）
・男女生き活き企業認定・表彰企業数　19（目標40）
・男性の育児休業取得率4．7%　（目標4．4%）
・職業紹介による女性就職率　29．3%（目標33．8%）
・市町村推進計画(女活法)策定状況　68．0%（目標48．0%）
・市町村の男女共同参画計画策定状況　88．0%（目標92．0%）

事業の特徴

○　オール栃木体制で女性活躍を含む働き方改革に取り組むため、官民連携による「とちぎ女性活躍応援団」の運営
○　女性活躍専用サイト「とちぎウーマンナビ」で、企業や活躍する（したい）女性等に、取り組むきっかけとなる情報を一元的に提供
○　男性の意識改革、キャリアアップ、ネットワーク構築、起業等、様々な視点から女性活躍を進める事業メニュー

連携団体

【連携体制】
とちぎ女性活躍応援団
【構成団体】
登録企業（H29末：651団体）
運営団体（栃木県経営者協会、栃木県経済同友会、栃木県商工会議所連合会、栃木県商工会連合会、栃木県中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会栃木県連合会、栃木県医師会、栃木県看護協会、栃木県社会福祉協議会、栃木県農業協同組合中央会、栃木県農業者懇談会、栃木県林業振興協会、栃木県建設産業団体連合会、栃木県トラック協会、栃木県自治会連合会、栃木県女性団体連絡協議会、宇都宮大学、宇都宮学園 文星芸術大学、足利銀行、栃木銀行、下野新聞社、日本放送協会 宇都宮放送局、栃木労働局、栃木県、栃木県市長会、栃木県町村会、とちぎ男女共同参画財団）

事業の効果

○　「とちぎ女性活躍応援団」の登録企業数を伸ばすなど、女性活躍の機運醸成につながった。
○　男女生き活き企業認定・表彰事業により、企業が女性活躍や働き方見直しに取り組むきっかけを作ることができた。
○　働く女性の支援として、男性の意識改革やキャリアアップ支援やネットワーク構築、起業体験等の様々な講座の実施により、女性が働きやすい機運の醸成や起業しやすい環境提供支援につながった。

今後の課題

○「男女生き活き企業」認定数は、年度後半に伸び悩んだことから、機会を捉えてより一層の事業の周知に取り組むほか、女性活躍応援専用サイト等による認定企業や表彰企業の取組事例の周知にも引き続き取り組んでいく必要がある。
○働く女性の活躍支援に関する取組を行っている市町村が一部にとどまっているため、当交付金の活用や県や既に取り組んでいる市町村主催の事業のPR等により、市町村における女性活躍推進につなげていく必要がある。

事業の概要

(1)③女性活躍応援情報発信 TOCHIGIWOMANNAVI

(1)とちぎ女性活躍応援団事業

①とちぎ女性活躍応援団運営・発信事業

とちぎ女性活躍応援団

- 運営団体
- 登録団体

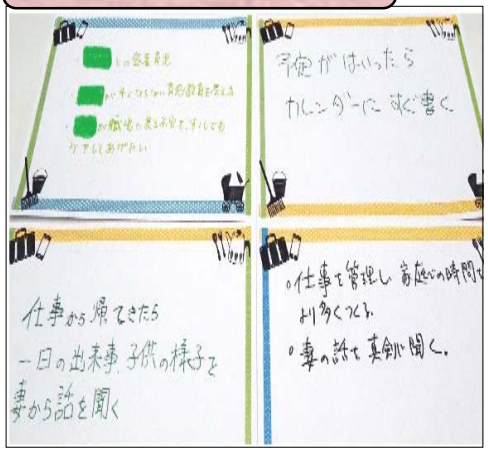
認定・表彰

②とちぎ女性活躍応援フォーラム

④男女生き活き企業認定・表彰事業

(1)④男女生き活き企業認定・表彰事業（表彰企業用ステッカー）

(2)④ｂイクメン応援講座（イクメンアクション宣言）



(3)③チャレンジショップ

(2)とちぎ女性チャレンジ応援事業

(3)とちぎ女性就労支援事業

就労支援

①おしごと相談ルーム

時間軸に応じた企業支援

②プチ起業支援講座 → ③チャレンジショップ